

東京都勤労者スキー協議会

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-39-2大住ビル4F 03 (3971) 4144 ホームページ: http://www.tokyoskikyo.org/ E-mail: info@tokyoskikyo.org

No.349 発 行 2013.4.1

発行責任者・小川 洋

第39回全国入丰一競技大会





--- 東北復興支援 ---地元、岩手から大勢のジュニアが参加



目 次

第39回全国スキー競技大会 参戦記2-3頁
スキー協 CUP 参戦記/戸狩 SL 記録会 報告4 頁
湯の丸山スキー教室 報告5 頁
競技スキー委員会よりご案内6頁
information ·······7 頁
4・5月のカレンダー8頁

東北復興支援

全国スキー競技大会 参戦記

みなとしゅぷうる 小川洋

3月2~3日・八幡平リゾート下倉スキー場で開催された第39回全国スキー競技大会に選手として参戦しました。

今回の大会は「東北復興支援・第29回全国スポーツ祭典」の一環として行われ、東北6県から参加した選手のエントリー代は無料となっています。その影響もあり東北からのエントリー数はジュニア30名を含め85名となりました。東京は通常でしたら50名近い選手団で大会に望むのですが、今回は21名のエントリーとなりました。(その他応援2名)

「今回も要員?最近大会に出てないね!」という 冷やかしに、東北・青森出身という事もあり、震災復 興支援行事の一環ともなれば「参戦しない訳には いかない!」と久々の参戦を楽しみにしていまし た。

1日の夜、仕事が長引き会社近くの「大勝軒」で腹ごしらえをして「背広姿のまま」大宮へ。Y.K. さん、E.Y.さんと待ち合わせをして「はやて号」でいざ盛岡へ。速いですね、「あっと」いう間に盛岡に到着しました。

日中は雨が降っていた様でしたが、宿に用意して頂いた大型バスでホテルに到着した頃には雪が舞い始めていました。

開場となった下倉スキー場は「越年ファミリースキー」で毎年お世話になっているスキー場です。大会バーンとなるホワイトコースはSAJのB級認定コースで、斜度もあり、距離もあり、コースレイアウトも変化に富んだバーンとなっていて「あそこを滑るのか」と武者震いも…。

2日・土曜日はSL。昨夜から降り続いている雪と 強風の為、1時間遅れで競技開始。

コースそのものは比較的硬くてしっかりしている ものの、ちょっとコースから外れるとスネぐらいまで の深雪状態。吹雪で視界が悪い中、各選手は果 敢に攻めていました。

私は1月に「かたしなSLキャンプ」に参加してはいるものの、大会に出場するのが久々で何となくモチベーションが上がらずにスタート。第1旗門をタイ

トに入ったのが原因で第2旗門で落とされ、それ以降リズムを崩し立て直せないまま気が付いたら緩斜面・・・消極的な滑りになってしまいました。

悪天候の影響で残念ながらSL1本で終了となってしまいました。県内から出場予定の選手の中には交通渋滞の影響や雪掻き等で間に合わなかった選手もいた様でした。

昼食に下倉名物の「塩レモンラーメン」を食べた 後に表彰式。地元のスキークラブの子供たちが各 クラスで入賞した選手に、「よ!日本1位」から「よ! 日本6位」までの掛け声で表彰式を盛り上げてくれ ました。

宿に戻り、東京から持参したノートパソコンで「団体戦」の得点集計を手伝い(この時点で1位青森、2位東京、3位岩手でした。)、夕食・交流会では司会を担当。

夕食・交流会はホテルの「バンケット会場」にて開催。ホテルグループ社長の挨拶からはじまり、岩手県スポーツ連盟会長の挨拶、栗岩会長の音頭で乾杯と進んでいきました。テーブルには各地・各団体から差し入れられた日本酒が並び、食事は中華の円卓、デザートはケーキ、フルーツにコーヒーと充実していました。

3日・日曜日はGS。天気は晴れ時々曇り。スタート地点に向かう第3リフトに乗り、リフト脇の誰も滑っていない25度の深雪バーンを「滑りたいなぁ」と眺めながらスタートハウスへ。インスペクションを2回行い、フリーで2本滑り身体を温め、モチベーション



帰京前、ホテルロビーにて

を上げていざ本番。標高差240メートル。右にドッグレッグする結構長いコースにバーン変化が3回。 最後は急斜面から真っ平らな緩斜面というレイアウト。

昨日の失敗を繰り返さないようにと慎重になり、 丁寧に滑ることを心掛けたせいでライン取りがアウト 側になり大失敗。種目は違いますが前日より順位 を落とす結果に。レースの難しさを痛感しました。 (もっとタイトに攻められたのに・・・残念) ランチに新メニューの「牛カツ定食」を食べ表彰 式へ。地元ジュニアの活躍で団体優勝は岩手県、 2位に青森県。東京は残念ながら連覇は出来ずに 3位でした。

宿のバスで盛岡駅まで送ってもらい駅ビル地下の和食居酒屋で乾杯。(前出のYさんとEさん、Kさんと)

新鮮な魚料理と日本酒に舌鼓を打った後は新幹線で帰路につきました。

大会リザルトはこちら↓

 $http://www.mmjp.or.jp/wsaj/information/013030203_Result.pdf$



東京選手団の勇姿(2日目のGS)

高速かっ飛び系はやめられない、スーパーG!

2/16(土)、17(日)の2日間、北志賀よませ温泉スキー場で開催された全国スキー協主催の「第15回スキー協力ップスーパーG2連戦」。初日は、雪は降り止まないなかでコース整備のために度々競技を中断(最終的には45分遅れ)、2日目は風もなく天候は良く最高のレース日和で、競技を止めずに選手数名の間隔ですぐさまコース整備が入り、バッチリと整備された1,000 にほどのバーンを高速でかっ飛んできました。1日で2本、2日間で4本も高速で滑れる大会はなかなかなくて、終わってみると「来年も参加しよう!」と考えてしまう、やめられないレースの一つとなっています。

エントリー者は1日目、4名、2日目、61名。しかし、スキー協会員は20名足らず(女性はゼロ)。東京スキー協からは昨年の総合優勝者の小田切さん(練馬ヒューマン)、矢吹さん(銀嶺)、榎内さん・福島(以上、シーハイル)、のたった4名。ぜひぜひ、高速系の種目にも多くの会員がチャレンジしてほしいなぁと思います。リザルトは全国スキー協のホームページにでていますが、レベルのかなり高いスキー協会員以外の方々との他流試合もいいものですよ。

なお、東京スキー協からは競技委員長をはじめとして多くの大会役員が参加されました。ありがとうございました。(シーハイル S.C. 福島明)

リザルト→ http://www.mmjp.or.jp/wsaj/information/2013021617_result.pdf

新しい試み、SL練習会を開催しました! 2013/2/23-24

競技スキー委員会、練馬ヒューマンの共催で、SL練習会を14名参加で戸狩にて行いました。

1日目は緩い斜度にシンプルなポールセットで、ゆっくりしたスピードでポールをまたいだり、ストックで押し倒していくような、ポールに触れることに身体を慣らしていく基本練習。2日目は、例年全国大会で使用するコースの4分の3ほど使って、実践的なポール練習です。1日目1本、2日目2本のタイム計測も行いました。今回ポールは初めての方が2名参加してくれました。今後も経験の少ない人にもポールに親しんでもらえる、よい機会にしたいものです。第1回で試験的な部分もあり、コーチも自前でみんなで協力し合い参加費を抑え、お得で充実の2日間となりました。ゲレンデ中腹から十数歩、お寺が営むユニークな「高原荘」も、味わいのある楽しい宿です。

来シーズンも 2 月の最終週に予定をしています。全国大会の予行練習にもなります。ぜひお誘い合わせの上、ご参加ください。



シーズン前に、SLの練習や大会の機会を望む声が複数ありました。 (実は多いSLファン) 2013年第2回山スキー教室

湯の丸山 山スキー教室

--- 天気が悪く頂上の展望ないが、新雪を滑降 二日目は風のため表面パックされ若干苦労 ---

> 2月16日(土) 曇り・雪(強風) 2月17日(日) 晴(強風) 4名のパーティー(リーダー 吉田)



今回は男性3名女性1名のパーティー。 初日はゲレンデで足慣らしの後、湯の丸山に向かう、雪が降って風も強く雲が広がっていたが視界は良い、ゲレンデから少し下がってシールを着け登高開始、新雪だが先行者のトレースを辿るが、途中で独自のルートをとり、牧場の柵の切れ目を探し広い山腹を登る。

頂上まぢかな木の陰で小休止、風を避けて一息入れながら、雪を掘り雪の層を観察、柔らかい新雪が 50cm ほどその下は氷状になった雪、弱層テストを行うと新雪 30cm ほどでずれるのが確かめられた。

頂上は思ったよりも風が弱いが眺望もなく写真を撮って、下山準備、シールを外し湯の丸山の山腹を滑降。新雪滑降を楽しんでつつじ平まで下り、キャンプ場に向けてカラマツの林を滑降、さらに林道を進み宿の裏手に到着、カラマツ林も新雪を楽しめ

た。宿では地図読み・コンパスの使い方な どの復習を行うなどのミーティング。

二日目は雪もやんで晴れているが風は強い、シールを着け登山道を外れ広い所へ出て、横一列になってラッセル体験、つつじ平からは登山道に戻り登高、高度が上がるにつれて山々が見えてきて富士山、浅間山、八ヶ岳、根子岳、妙高、黒姫、さらに北アルプスの山々が眺められる。山頂近くの急な登りは昨日同様ターンの際若干てこずるが山頂へ、山頂直下で風を避けてシールを外し小休止。

滑りは湯の丸山の南東面を滑る、雪面は 昨夜からの強風にさらされ表面が硬くなっ て昨日より滑りづらいが、視界・展望がよ く楽しく滑降昨日と同じくカラマツの林を 滑り宿の裏手からゲレンデに到着。

天気がよく山頂からの展望も楽しめ、滑降もそれなりに楽しめた。 (吉田記)





吉岡大輔さん、技術選で初優勝!!

2011年春より、スプリングフリーレッスン、草津担ぎ上げでコーチとしてお招きしている吉岡大輔さん。全日本スキー技術選手権で、2011年は5位、昨年は2位と着実に順位を上げ、今年3月17日、ついに優勝を果たしました! その吉岡さんが今回もコーチにきてくれます。貴重なレッスンをぜひあなたも体験しませんか!?

1. ガーラスプリングキャンプ

小回り・不整地中心のフリーレッスン

日 程:2013年4月6日(土)~7日(日)

場所:ガーラ湯沢スキー場

参加費:19,000円(1泊2食、レッスン料、傷害保険、諸経費含む)

(学生は10,000円)

申込締切:3月29日(金)

宿 泊:丸木屋旅館(949-6372新潟県南魚沼市石打 1661 TEL025-783-2140) 集 合:4月6日(土)午前9:00 ガーラ湯沢スキー場リフト券売り場前

2. 草津担ぎ上げキャンプ

SL(回転)のポールレッスン。小回り系の練習にも

*リフトはありません

日 程:2013年5月25日(土)~26日(日)

場 所:草津白根山

参加費:21,500円(1泊2食、レッスン料、傷害保険、諸経費含む)

(学生は 11,000円) ※昼食は希望により宿で用意します。

申込締切:5月17日(金)

宿 泊:不二旅館(〒377-1711 群馬県吾妻郡草津町大字草津 210 TEL0279-88-2274) 集 合:5月25日(土)午前8:00不二旅館前(遅れる場合は連絡の上、白根山駐車場へ) ◆ヘルメット必須。できればレガース(脛あて)、パンチガードをお持ちください。

いずれも指導員応用研修扱いとなります。

申し込み/問い合わせ:

Email: tokyoskikyo@yahoo.co.jp (競技スキー委員会専用メール)

TEL/FAX: 03-3971-4144 (東京スキー協)

第50回全日本スキー技術選手権大会オフィシャルサイト http://www.hakuba-happo.or.jp/50gisen/ 競技志向でないかたでも 大歓迎です。

最近スランプかなぁという かた、目先を変えたレッス ンをしてみたいかたにもお 薦めします!

information

総務局より

震災復興支援取り組みに、 カンパをありがとうございます

45期会計年度、2012年5月1日から、この3月18日までに寄せられたカンパの第一次集計をご報告いたします。3月23-24日(岩手)と25-26日(宮城)、全国スキー協の復興支援春休み子供スキーのレンタルスキー、レンタルウェア、貸し切りバス等に使われます。ご協力ありがとうございました。

こなゆき	17,600 円	てんとおむし	23,000 円
町田シャスネージュ	22,000 円	練馬ヒューマン	9,350 円
佐藤正広	10,000 円	諏訪智子	10,000 円
川上咲子	10,000 円	梶並由美子	10,000 円
川嶋泰士	10,000 円	こなゆき	2,000 円
八幡平越年	18,493 円	練馬ヒューマン	18,741 円
平和スキー祭り*	30,159 円	八甲田 5 クラブ*	28,269 円
コロポックル	3,000 円	冬のページェント*	46,241 円
スノーモンスター	11,000 円	コロポックル	5,000 円
SL練習会*	3,700 円	銀嶺	3,800 円
どさんこ・ウィークデー	15,000 円	東京スポーツ連盟	33,119 円
東京卓球協	20,000 円	板橋区連盟	10,000 円
鈴木肇	10,000 円	どさんこ	12,000 円
どさんこ・ウィークデー	8,141 円	雪けむり	6,500 円
ラ・ランドネ	6,500 円	三多摩山スキークラブ	5,000 円
スノージャンボリー*	3,600 円		

合計 422.213 円

入金ごとの記載。* 印は行事で集まったカンパ。

春の山スキー行事メモ(山スキー委員会)

4月6日~7日 栂池高原(19,000円) 5月3日~6日 鳥海山 (43,000円) 5月3日~6日 八甲田山(50,000円) 5月17日~19日 立山・剣沢(29,000円) 5月11-12日 乗鞍雪渓・大滑降スキー交流会 (全国山スキー部主催)

訂正とお詫び)

①2 月号(347号)<u>郵送分</u>において、正しくは「キタムラスノースポーツスクール」を「キタムラスキースクール」と誤った記載がありました。②3月号(348号)<u>郵送分</u>表紙の、大会コースの標高差 200m は誤りです。正しくは122m。訂正してお詫びいたします。

4・5月のカレンダー

4月	東京スキー協	全国スキー協	5月	東京スキー協	全国スキー協
1日(月)			1日(水)		
2日(火)	山スキー委員会		2日(木)	常任理事会	
3日(水)			3日(金)		
4日(木)	常任理事会		4日(土)	・山スキー(鳥海山)	
5日(金)			5日(日)	・山スキー(八甲田)	
6 日(土)	・ガーラスプリングキャンプ		6日(月)		
7日(日)	・山スキー(栂池高原)		7日(火)		
8日(月)			8日(水)		
9日(火)			9日(木)		
10日(水)	教育技術局		10 日(金)		
11日(木)	組織局会議		11日(土)		乗鞍雪渓・大滑降
12日(金)			12日(日)		スキー交流会
13日(土)		全国技術部会	13日(月)		
14日(日)		II.	14 日(火)		
15日(月)			15日(水)		
16 日(火)			16日(木)		
17日(水)			17日(金)		
18日(木)	指導員合格祝う会		18日(土)	(17日・通信原稿締切)	
19日(金)	(通信原稿締切)		19日(日)	山スキー(立山・剣沢)	
20日(土)		全国理事会	20日(月)		全国常任理事会
21日(日)		JJ	21日(火)	広報局会議	
22日(月)			22日(水)		
23 日(火)	広報局会議		23日(木)		
24 日(水)			24 日(金)		
25 日(木)			25 日(土)	草津担ぎ上げ(SL)	
26 日(金)			26日(日)	"	
27 日(土)			27日(月)	通信発行	
28日(日)			28日(火)		
29日(月)			29日(水)		
30 日(火)	通信発行		30日(木)		
			31日(金)		